

2026年度

事業計画書

事業所・委員会名

こども園

策定者

園長 廣永奈央子

1. 2030年度ビジョン

法人共通	モラル・教養・技術を兼ね備えた職業人集団（プロフェッショナル）となり、地域から最も信頼される福祉ブランドを確立する
事業所	職員全員が統一した保育観を持ち、発達に応じた環境構成ができる能力を高める。こどもの社会性・自己肯定感・自己表現を育てる一人ひとりを大切にしたい保育を通して、保護者から信頼される園を目指す。

作成上の注意) 聞いた人が中身をイメージできること、これをユニットや職種やクラスなどチーム単位に分解する想定。

2. 前年度の振り返り

強み・得意／弱み・問題	キャリアアップの充実・子ども主体の保育の取り組み/職員間の保育の質・保育の姿勢や取り組みの差。報連相
機会・ニーズ／脅威・競合	こども誰でも通園制度の増設・AI, ICT活用の拡大/正職員の採用難・少子化による園児減少・想定外の離職により人員不足の発生

作成上の注意) 聞いた人が中身をイメージできること、1行にまとめてOK

3. 当年度の戦略目標

戦略の柱	現状 (ビジョンに対する課題・問題点)	成果目標 (事業所の定量目標)	行動項目 (項目4に分解する)
(1) 組織風土変革 ・規則等理解、ABCDの状況 ・関係の質の状況 ・言葉づかい、服装、マナーの状況 ・職員同士の協力体制の状況	・職員の保育観・報告・連絡・相談のばらつき ・全国保育士会倫理綱領の理解が不十分 ・組織の一体感不足	・保育観と報連相の体制を整える ・全国保育士会倫理綱領の理解(説明できる) ・職員の迅速な判断および適切な報連相	・自分の役割と責任の理解と報告・連絡・相談 ・日々の業務の振り返り ・副園長・リーダーの指導とフィードバック
(2) 人材育成 ・職員の資格保有の状況 ・職員の常識・業務知識・技術の状況 ・現場のOJT体制の状況 ・職員のモチベーションの状況	・モラル・教養・技術にばらつきあり ・分野別での質の向上 ・新人・若手職員の育成についての教育体制	・組織のルールの理解 ・各研修受講90% ・各分野別の担当説明力 ・新人・若手職員全員に育成担当を配置したOJT体制を整備。対象職員の100%がOJTを受けられる状態を構築。	・研修の受講とフィードバックの励行 ・内部研修行方・外部研修に参加する ・OJTの進め方を整理・実践内容記録用紙の作成・育成担当制を明確にする
(3) サービス品質向上 ・サービス提供時間の状況 ・業務効率化、標準化の状況 ・利用者やご家族の満足度の状況 ・苦情や事故、その対応の状況	・保護者満足度の向上余地 ・保育内容の見える化・保護者との共有 ・担当保育の定着	・保護者利用率満足度調査で90%以上を達成 ・保護者との信頼関係の強化90% ・社会性・自己肯定感・自己表現などの非認知能力を育む保育実践	・年に1回(12月)に保護者利用率調査の実施 ・ドキュメンテーションの記録(子どもの生活や成長の様子月1~2回) ・こども会議(サークルタイム) ・担当児との継続的な関わり
(4) 経営基盤強化 ・事業収支の状況 ・稼働率の状況 ・施設・設備の状況 ・事業所固有のリスクの状況	・物価高により運営コストの増加 ・分野別人材強化(途中退職者・育休・産休取得者の代替職員の確保を兼ねる) ・発達年齢に合わせた環境整備が不十分	・無駄な支出を抑える ・戦略を1名確保 ・興味関心が自然に広がる環境整備	・節電・節水・消耗品の節約 ・随時募集 ・コーナー遊びの設置
(5) 地域支援強化 ・法人地域支援活動への参加の状況 ・地域住民からの認知度の状況 ・拠点独自の支援活動の状況	・参加者のかたより	・参加率100%	・地域行事の参加計画を立てる ・年4回に分けて下津井地区のごみ拾いを実施

作成上の注意) 文章にしない、箇条書きにする、数値化する、主語(何、誰など)を明確にする

事業所内標語

スローガン	保育観の統一大作戦
-------	-----------

事業所の職員全員で取り組むものを、わかりやすいことばで表せるならグッドです!

4. 年間行動スケジュール

	戦略行動項目 (前掲項目3との関係をカッコ記載)	定例業務	法定研修・訓練 (参加者、人数、立合有無等をカッコ記載)
4月	接遇・マナー研修(岩崎) 保護者・子育て支援研修(中西・福中)	入園式 こども園地域掃除 交通安全教室(5歳児)	避難訓練(火災)
5月	食物・アレルギー研修(エビペン)(馬木) 緊急時対応研修(岩崎・廣永) マネージメント研修(磯島・山田)	春の遠足 魚島フェスティバル参加(5歳児) 交流会(音楽療法)	避難訓練(火災)
6月	救命救急 初任者研修・幼児研修・障がい研修 BCP研修(岩崎・廣永)	プール開き テーブルマナー(5歳児) 親子食育(5歳児)	避難訓練(不審者) BCP訓練
7月	障がい研修(早水) 園内研修(ゆき組) 保育実技・主任研修・交通安全教室	七夕会・参観日・子育て相談会(地域支援) 祇園祭(5歳児)・お泊り保育(5歳児) 親子食育活動(4歳児)交流会(とこはい)	避難訓練(火災)
8月	人権研修・虐待(廣永) 乳児研修(3未)岡野・池宗 幼児研修(3上)(近藤・板野)	プール納め	避難訓練(台風)
9月	障がい研修(早水)(すみれ組) 乳児研修・障がい児研修	交通安全教室(5歳児) 交流会(敬老会)	避難訓練(地震)
10月	保健・安全研修(感染症)(岩崎) 園内研修(ほし組) 中堅研修	交流会(運動会)・運動会・ハロウィン散歩 人形劇(5歳児)・ハロウィンパーティー 地域清掃	避難訓練(火災)
11月	園内研修(つき組) 調理担当研修・主任研修・施設見学研修	消防自動車見学・焼き芋パーティー 秋の親子遠足(4.5歳児)	避難訓練(火災)(立ち合い有)
12月	園内研修(たんぼぼ飽海)	交流会(発表会予行) 生活発表会クリスマス会 保護者アンケート	避難訓練(火災)
1月	園内研修(れんげ組) 岡山県保育研究大会・保育実技研修	お正月遊び・マラソン大会 子育て支援相談会 交通安全教室(5歳児)	避難訓練(火災)
2月	保護者・子育て支援(振り返り)(中西・福中) 中堅保育士研修	豆まき会・雪あそび(5歳児) お店屋さんごっこ とらまる人形劇・卒園進級写真	避難訓練(地震)
3月	マネージメント研修(振り返り)(磯島・山田)	ひな祭り会・お別れ遠足(3.4.5歳児) お別れ会(全員)・卒園式	避難訓練(火災)

作成上の注意) 文章にしない、箇条書きにする、数値化する、主語(何、誰など)を明確にする

5. 当年度の収支計数・前提条件

収支計数		前提条件	
目標事業活動収入	191,248千円	施設定員	105人
目標稼働率	112.57%	平均利用者数(年間営業日数平均)	118.2人
事業活動支予算額	159,000千円	単位/1利用者あたり収入	5,705円
目標事業活動資金収支差額	32,247千円		
稼働率: 入所・デイ・保育: 期間中延べ利用者数 ÷ (営業日数 × 1日の利用定員)		重点加算(=事業所サービスの特徴)	—
訪問: 期間中サービス提供時間数 ÷ 期間中勤務延べ時間数			
単位: 1営業日あたりの数値		自事業所の戦略人材とは?	周囲と協力し合うことができる人材